

(学年) 専攻科1年, (教科・科目) 看護・臨地実習

協働学習

(単元) 臨地実習を終えての振り返り (全体反省会)

(本時のねらい)

臨地実習で経験したことを振り返り、各班で学んだことを整理する。その学びを実践と理論を結びつけ、知識理解を深める。また、今回の学びを今後どのように活かすかを考え、学年全体で共有する。

(ICT活用方法)

学んだことや今後の展望などを、プレゼンテーションソフトにまとめる。クラウドを活用して、各班で1つのファイルを共有し、同時に効率的に作業する。担当教員にも共有しておき、教員が途中経過を見て助言できるようにしておく。

全体発表は各班の一人一台端末をプロジェクターに接続し、スクリーンに投影する。教員への最終提出は、「最終版」とファイル名を変更して再共有する。

(本時の展開) 準備+全体反省会で180分

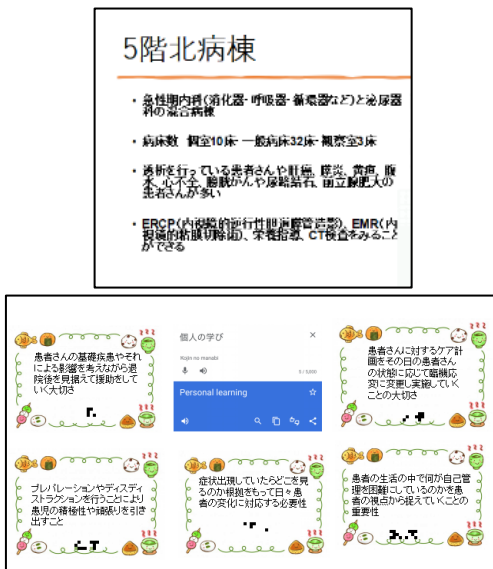
時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法
導入 20分	・全体反省会の流れや班でまとめる内容について理解する。	・全体反省会について説明する。	・例として担当教員が今回の実習で感じたことをスライドにして発表する。
展開1 90分	【準備】 ・各班で、実習病棟の特徴、実習での学びや今後の展望についてまとめる。	・経験したことを想起し、学びが明確になるように助言する。	・クラウドを活用し、各班で1つのファイルを共有して作業する。 ・実践とつながる資料の検索はインターネットを活用する。
展開2 60分	【全体反省会】 ・発表では自分たちの学びを分かりやすく伝える。 ・他の発表を聞き学びを深める。	・相手が興味を持つ発表方法を意識させる。 ・他者の学びも自分のものにできるよう促す。	・各班で自分の一人一台端末をプロジェクターと接続してスクリーンに投影する。
まとめ 10分	・教員からの講評を聞く。	・学びを聞いて感じたことを伝え、次につなげられるよう促す。	

(授業の様子)

〈例のスライド〉



〈学生が作成したスライド〉



〈全体反省会の様子〉



(生徒の反応と課題, 改善を要する点)

以前は各自の学びを口頭のみで発表していた。その内容は感想に近いものになっており、もっと深められるよう ICT を活用した方法に変更した。特に、実習で学んだことを理論につなげるよう促したことは知識理解につながった。また、今後の展望を意識してまとめさせたことは思考を深めることにつながったと思う。各班工夫したスライドになっており、視覚的にも興味深い反省会となった。

また、最終提出されたデータは PDF に変換し、コラボレーションプラットフォームにファイル共有した。そうすることで次の実習前に見返すことができ、目標の明確化につながると考える。